

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 根郷公民館管理運営事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	根郷公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額		
経常	単独	通常	0	0	9,734			平成28年度	-
								平成29年度	-
								平成30年度	-
								平成31年度	-
							平成32年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,476	
本年度当初査定額	1,476	10,447

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0					1,476	△1,476
本年度当初査定額	1,361	115					0	8,971

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域住民各層の利用に因るため、根郷公民館施設の維持・管理及び公民館運営に関わる庶務を行い、サービス業務の向上を図ります。施設の提供 月・火・日曜日(第2・4月曜日は休館) 9:00～17:00 水・木・金・土曜日9:00～22:00(当分の間は21:00)(休館日毎月第2・4月曜日・年末・年始) ・備品の提供 館内での利用に支障のない範囲で、備品・器具等の貸出しを行います。</p>	<p>(事業の目的) 誰もが学習しやすい公民館、集会活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことに努めます。</p>	<p>(事業の効果) 市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることが出来ます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 根郷公民館は開館後20年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、緊急時に迅速な対応が出来るようにする必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 安全に施設利用が出来るよう、施設の保守点検や備品等の補充に力を入れ、施設利用の利便性の向上に努めています。施設の維持管理・保守点検に係る経費の一部を公共施設包括管理に移行しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 社会教育法における公民館の目的達成のために、学習の機会及び場所を提供出来るよう、引き続き施設の維持・管理が必要です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	20	22	△2
11	5,594	5,422	172
12	316	401	△85
13	4,020	6,103	△2,083
14	317	188	129
18	180	168	12

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								13	01	08	04
13	01	08	04	12	04	根郷公民館施設使用料	1,332	1,332	0	1,332	
20	05	04	01	50	05	コピー機使用料	87	87	0	87	
20	05	04	01	50	21	自動販売機設置電気料	28	28	0	28	
差引一般財源								△1,476	8,971	△31	9,002